AMRESCO　RapidBlock™Solution, 10×　(M325) 取扱説明書　　サンプル用

RapidBlock Solution は PVDF またはニトロセルロースメンブレンにおいて、ウェスタンまたはドットブロットのブロッキング時間を僅か 5 分に短縮させる試薬です。本製品はタンパク質フリーであるために、抗体の交差反応を最小限にし、抗体の非特異的な結合を最小限にします。その結果、バックグラウンドを下げ、シグナルノイズ比の高いイメージを得ることができます。RapidBlock Solution を使ったブロッキングはミルクや BSA で 1 時間から 1 晩かけて行う従来のブロッキングの場合と同等、またはそれ以上の結果を得ることを可能にします。

メンブレンの転写バッファーにメタノールなどのアルコールが含まれますと、本製品を使用時にバックグラウンドが高くなることがあります。AMRESCO 社の転写バッファー、Rapid Transfer Buffer(N789)などのあアルコールフリーの転写バッファーをお使い下さい。PVDF 使用時の親水化のためのメタノール処理は影響ございません。

ミルクなどのブロッキングバッファーを使用した場合と比較して、本製品を使用した場合、ケミルミの感度は増強されます。

【内容量】 製品 100mL で、ミニゲルサイズのメンブレンに対して 20～25 回分お使いいただけます。
サンプルの場合、約 2 回分お使いいただけます。

【保存温度】
18-26℃

【使用方法】
＊注意 ：Towbin buffer のように、転写バッファーにアルコールを含みますと、PVDF とニトロセルロースどちらにおいても、バックグラウンドレベルが高くなってしまいます。AMRESCO 社の転写バッファー、Rapid Transfer Buffer(N789)などのアルコールフリーの転写バッファーをお使い下さい。PVDF 使用時の親水化のためのメタノール処理は影響ございません。

1. 10×RapidBlock Solution を必要分とり、脱イオン水で 10 倍希釈し、1×RapidBlock Solution を調製して下さい。
2. ブロッティングの終了したメンブレンを、1×RapidBlock Solution に浸し、5 分室温で穏やかに振とうして下さい。このとき、メンブレンが溶液に完全に浸っており、溶液中で自由に浮かぶことが出来ていることをご確認下さい。
3. 1×RapidBlock Solution で希釈した 1 次抗体溶液で、室温 1～4 時間、必要に応じて 4℃オーバーナイト、メンブレンをインキュベートします。
4. 少なくとも 10mL の TBST を使って 10 分間の洗いを 3 回行います。
5. 1×RapidBlock Solution で希釈した 2 次抗体溶液で、室温 0.5～1 時間インキュベートします。
6. 少なくとも 10mL の TBST を使って 10 分間の洗いを 3 回行います。
7. 適切なケミルミ基質を反応させ、検出を行って下さい。

（関連製品）

転写バッファー

N789　Rapid Transfer Buffer　**メタノールフリーで、転写時間がわずか** 10～20 **分の転写バッファーです。**

高感度ケミルミ基質

N219-Kit　VigiGlo PLUS HRP Chemiluminescent Substrate

株式会社エムエステクノシステムズ

●大阪　電話 06-6396-6616

●東京　電話 03-3235-0673